

経営比較分析表（平成30年度決算）

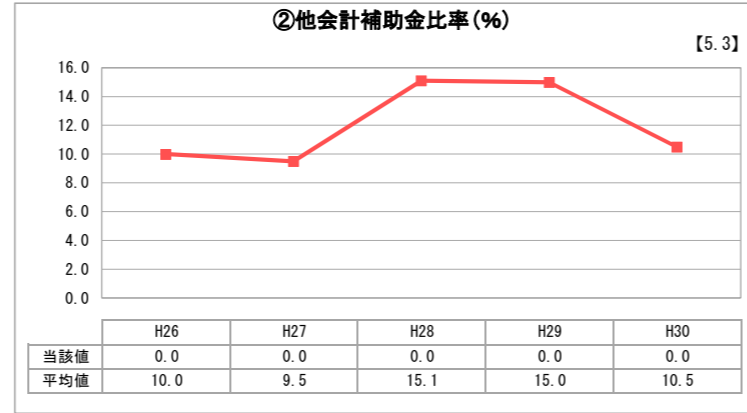
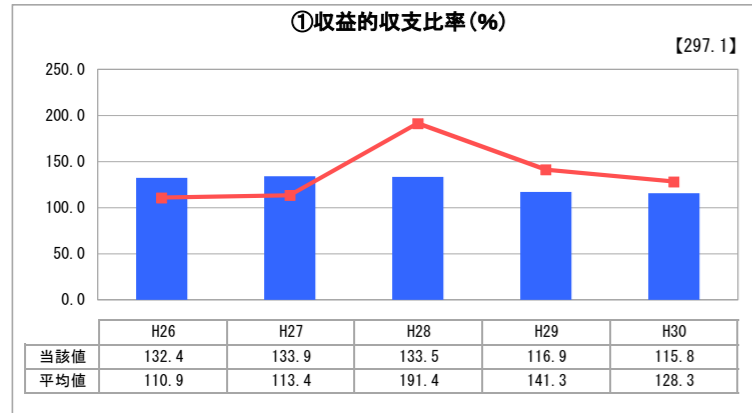
兵庫県神戸市 花隈駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	50	

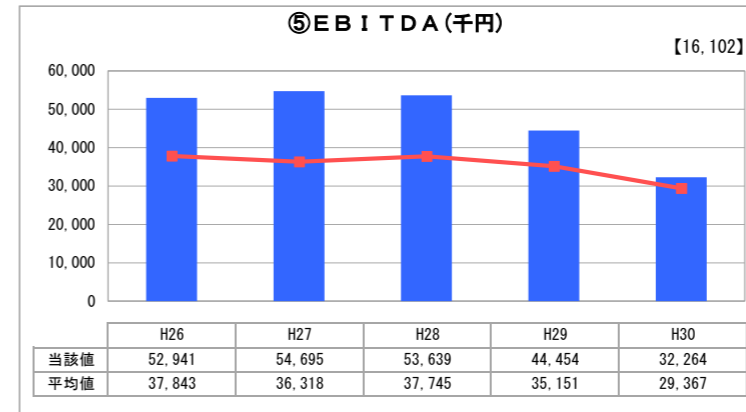
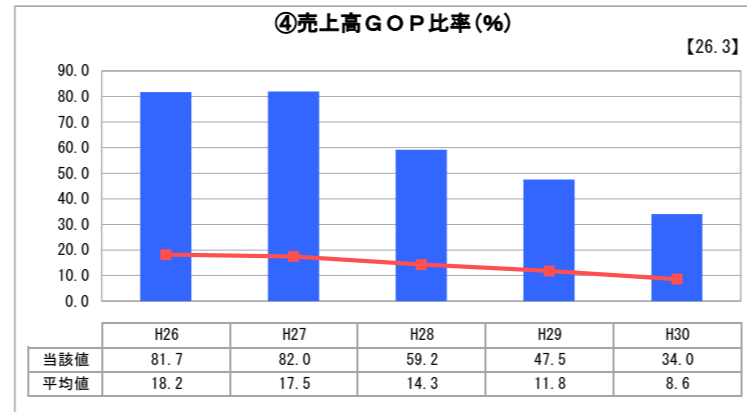
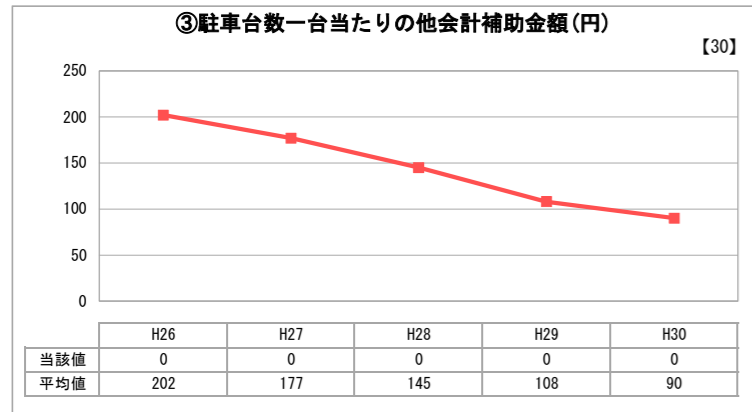
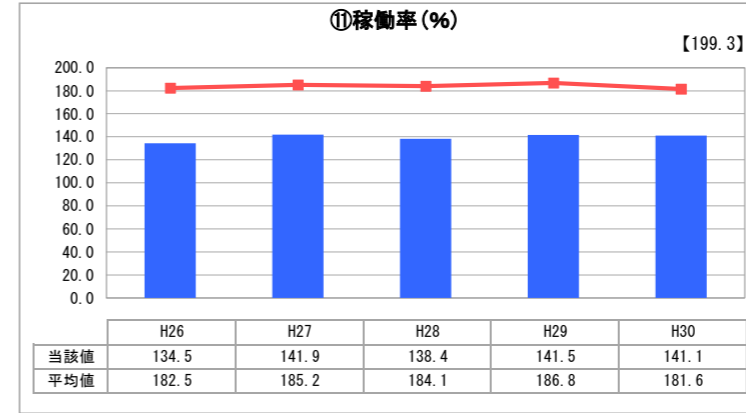
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	8,977
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
258	400	代行制

グラフ凡例	
■	当該施設値(当該値)
—	類似施設平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 収益等の状況



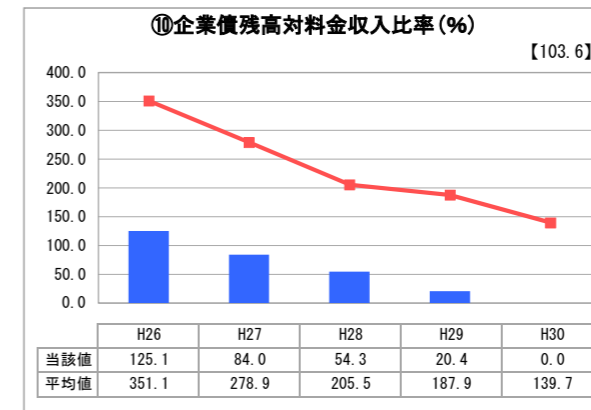
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)	0
⑧設備投資見込額(千円)	80,687



分析欄

1. 収益等の状況について
 ①収益的収支比率について、100%を超えており黒字であるが、類似施設の平均よりは低い。④売上高GOP比率は、経年比較において減少傾向にあるが、⑤EBITDAとともに類似施設の平均を上回っており、健全な経営状態といえる。市街地中心部に立地しており、安定的な使用料収入を確保できることが要因である。

2. 資産等の状況について
 供用開始から50年が経過するため、⑧設備投資見込額は高い。⑩企業債残高対料金収入比率は平成30年度で0となったため、今後は必要な設備更新に対する投資を計画的に行っていく。

3. 利用の状況について
 ①稼働率は類似施設の平均と比較して低い。理由としては、通勤目的の利用が高いなど1台当たりの駐車時間が長いことが考えられる。

全体総括
 稼働率は低いものの、黒字であることやキャッシュの利益が出ていることから、健全な経営状況だといえる。新たな取り組みとしてカーシェアリング事業を開始するなど、引き続き、指定管理者と連携しながら収益の増加及び安定化を目指していく。